

◇堅信受領

11月22日 聖ペテロ教会

▽鈴木正宏▽松永昭子▽板倉透▽板倉瑛子(聖ペテロ)

12月13日 主教座聖堂

▽高井義晴(聖マリア)▽丸山仁▽北島哲郎▽目黒晴樹(目白)▽鈴木唯夏▽松本高司(聖ルカ)▽真宮孝太▽田口知子▽石田真理子▽莊村正夫(聖アンデレ)▽天野旭(諸聖徒)

◇執事按手式

日時:2016年1月9日

(土) 10時半

場所:聖アンデレ主教座聖堂

司式:大畑喜道主教

説教:市原信太郎司祭(中部教区・立教池袋中・高チャプラン)

ヨセフ 太田信三 聖職候補生

が公会の執事に叙任されます。ご加禱、ご臨席ください。

◇常置委員会報告(12月10日)

主教報告

・12月2日から7日まで小笠原聖ジョージ教会に主教巡杖

を実施

・1月23日から27日まで塚田重太郎執事の司祭按手のため

アバディーン・オークニー教区を訪問

・東北教区加藤主教より「教区会で各教区の支援に感謝する決議」を行なったとの手紙をいただいた。

・成成鍾司祭が聖公会大学院に合格

主教チャプラン、総主事報告

・2016年代禱表(東京教区、メリーランド教区、エルサレム教区)を作成中

・聖救主福祉会の監事推薦書発行

・常設委員会及び専門委員会の新委員長宛に、委嘱書並びに委員推薦依頼文書を発送(聖職養成委員会を除く)

・都税事務所による非課税調査の立ち会い(大森聖アグネス教会)

・12月13日の合同堅信式で11名(5教会)が受領予定

2015年の堅信者の合計は87名になる。

教務主事報告

・第125(定期)教区会の決議録が完成、常置委員により精査中

・1月7日14時半より1月9日の執事按手式祝会の会場設営準備を行なう

財務主事報告

・11月末までの会計報告

宣教主事報告

・各委員会報告(書面)

・各教会、礼拝堂のクリスマス関連アンケートを配布

・2016年代禱・信施奉獻

先について

協議事項

・箱根スコレプラザの法人会員に引き続き加入する件について

・教区会決議について

・人事について

(次回 1月13日)

◇【次週開催】東京教区青年会(ふりかえりつつ忘年会)当日参加大歓迎!

対象年齢:18歳(高校卒業年次)~35歳

日時:12月27日(日) 17時~

場所:聖アンデレ主教座聖堂

参加費:500円

今週・来週の予定

12月20日~1月16日

20	(日)	降臨節第4主日 主教巡回 池袋聖公会 東日本大震災を憶えての祈り (主教座)
24	(木)	降誕日前夕
25	(金)	降誕日
27	(日)	降誕後第1主日 主教巡回 月島聖公会 災害対応チーム打合せ
28	(月)	多摩G牧師協議会
29	(火)	教区再編準備室 組織再構築部会
2016年		
1	(金)	主イエス命名の日
3	(日)	降誕後第2主日
6	(水)	顕現日
9	(土)	太田聖職候補生執事按手式 正義と平和協議会 講演会
10	(日)	降誕後第1主日 ・主イエス洗礼の日
13	(水)	常置委員会
14	(木)	環状G牧師協議会 小平墓地委員会 教区再編準備室 宣教牧会エリア部会
15	(金)	主教座聖堂活動委員会 礼拝音楽委員会 広報委員会

問合せ：03(3431)2822

(聖アンデレ主教座聖堂)

e-mail: seinenkai.tko@nssk.org

詳細は、各教会の青年会ポスターをご参照下さい。

▽1月聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂《夕の祈り》

日時：6日(水) 18時半のオルガン演奏に引き続き19時から演奏者：米沢陽子

入場無料(会場献金あり)
▽聖パウロ教会ランチタイムコンサート

日時：2016年1月8日(金) 12時20分〜50分

場所：聖パウロ教会
演奏：猪股友枝

入場無料
▽ヒルダ・ミッシェル講座

「病氣・死」
キリストから学ぶ生き方

日時：2016年1月16日(土) 10時半

場所：聖ミカエル教会
講師：山田益男

テーマ：信仰者の観点から

▽信徒奉事者講座

日時：2016年1月12日(火)

14時半新約聖書

ルカ福音書/使徒言行録
布川悦子氏

・19時時の祈り②各論・実践
高橋顕司祭

場所：聖アンデレホール
参加費：各回 500円
▽日本聖公会史談会開催

日時：2016年1月16日(土) 10時〜12時

場所：管区事務所3F
テーマ：「倉敷信著『小金井聖公会草創期から聖堂建設までの歩み―年譜周辺からの探訪―』を語る」(2015年3月の新刊)

講師：倉敷 信氏(小金井聖公会信徒、東京教区資料保全委員)

聴講料：無料
申込み：12月29日迄に☎042(676)3948 諫山まで

e-mail:bunshohokanjin.po@nssk.org

【年末年始の休業・休刊】

東京教区事務所休業

12月25日(金)・12月30日(水)
1月6日(水) 休業
教区ニュース休刊

12月27日号〜1月10日号休刊

「奉献先紹介」

難民・移住労働者のため
クリスマスおめでとうござ

います。難キ連活動へのご理解
ご支援誠にありがとうございます。

皆様の貴いご支援により、
今年も入管収容施設被収容者面

会支援を始め、物心両面からの
支援を必要とする人々への様々

な働きが強められましたことに
心から感謝申し上げます。入管

の内外では絶えず様々な問題が
発生しており、特に今年11月

25日、22名のバングラディシ
ュ人がチャーター機で強制送還さ

れました。その中には、日本人
との結婚を間近に控えた青年が

二人と日本人妻子のある男性も
含まれました。難キ連が難民無

料歯科診療への取り次ぎ同行、
食糧送付など支援中の22歳の青

年K君もその一人です。12歳で

来日、その後両親は行方不明、
教育も受けずに自動車解体現場

の下働きをしながら成長、様々
な苦難を乗り越えてK君は愛す

るWさんとの結婚を目前にして
いました。7月に難民申請が却

下され11月19日突然の収容後わ
ずか1週間足らずの、24日夕方

に面会した私も予想もしなかつ
た送還でした。K君の報告によ

れば「25日朝7時頃に部屋に職
員が多数入り「送還だ」と告げ

両手足を引つ張られ部屋の外に
出された。その際の手足の傷

はまだ痛みが残っている。車に
乗せられ搭乗まで何時間も手

錠、腰縄のまま待たされた。夜
8時頃搭乗し午後9時に離陸。

機内でもずっと手錠されたまま
インド洋上(?)で食事が提供

され、その際に手錠が外された。
その際に暴れるような者にはま

た手錠をかけるといわれた。そ
の後手錠はかけられなかった。

ダツカに(現地時間)26日の午
前1時すぎに到着。その後解放

された」。日本社会の3Kの現
場で黙々と働きつづましい家庭

を営んでいた人々も家族や恋人
に別れを告げる暇もなく送還さ

れました。次々に判明する人権
無視の非人道的強制送還に対

し、難キ連はじめ外国人の人権
と取り組む4団体は抗議の声明

文を出しました。
突然引き裂かれた二人は婚

約者の渡航とバングラディ
シュでの結婚を願い、アド

ヴェントのさなか祈りつつの
渡航支援が始まっておりま

す。他方、父親のみが収容さ
れているミャンマー人家族、

出産間近のイラン人難民の
妻、技能実習生の奴隷状態の

果てに収容され心身耗弱のネ
パール女性等…文字通り東奔

西走の日々に主のお導きと御
守りを祈り、宣教師ともども

彼らのもとへ急ぎます。彼ら
の喜びと平和につながる働き

を願いつつ。
難キ連事務局長 佐藤直子